

# 三樹会 百回記念イベント

—おおむらケーブルテレビ「和の国日本」公開収録—

## 「日本人の誇りと自覚」

日 時：平成 30 年 8 月 26 日 (日)

13:30 開場 14:00 開演

会 場：プラザおおむら 3 階 ホール

入場料：500 円



知ってるようで知らない  
日本の文化・歴史を紹介

制作：おおむらケーブルテレビ

### 《プログラム》

トーク番組 「日本人の誇りと自覚」 寺井一郎・宮本達也（和の国日本）

ミニコンサート 「美しい日本の歌」 小柳有美（シンガーソングライター）

パネルディスカッション 「大和心」 寺井一郎・小柳有美・宮本達也

**寺井 一郎**：三樹会専任講師 徳塾『修身館』主宰

我が国の美德である「和の精神」を学び、身を修めることを目的として、先人（偉人）の訓えを朗誦によって学ぶ形態をとっている。又、日本人としての誇りと自覚を涵養する為に、日本の文化、伝統、行事、祝日、季節、和歌、そして我が国の来歴と密接な関わりのある、古事記や神道等にも力を入れる。県内外で講話会を行うほか、テレビ出演、著書の出版、インターネット等々、多方面に「和の国日本」を発信し続けている。



**小柳 有美**：シンガーソングライター

福岡を拠点に、幅広く音楽活動を行っている。ジャズ、ラテンのほか、日本の民謡や三味線などもジャズの世界に取り込んでいる。ハマーダルシマー奏者小松崎健との定期的なコンサートは大きな反響を呼んでいる。又、定期的に日本の歌や朗読の会を主催。東日本大震災の直後、岩手県被災地ボランティアに参加する。その経験を経て、音楽活動を基盤に「子供育成基金」を立ち上げた。チャリティーコンサートを毎年行い、被災地への募金活動を続けている。



\*「三樹会」…年に2回の講義を通して、日本の文化や来歴、偉人の生き方や訓えに学びながら、豊かな人間性の修養に努めると共に、日本という国の素晴らしいところを、次世代を担う子供達へ伝えていきたいと日々活動中。

《三樹会の由来は中国の古典管子の三樹の訓え「一年の計は穀を樹うるに如くはなし。十年の計は木を樹うるに如くはなし。  
終身の計は人を樹うるに如くはなし。」教育の重要性を説く言葉》

《チケット取り扱い》小梅庵 坂元プロパン (株)タメナガ造園

お問合せ 石橋 080-1732-7163 坂元 0957-55-8406 為永 080-5243-8005